

学科 学年	C2	科目 分類	数学A Mathematics A	講義 必修	H2後期 2単位	学習教育 目標 2	担当	佐藤志保 SATO SHIHO
概 要	関数として記述された様々な現象を理解、解析するための手段として、微分積分に関する講義を行う。							
科目目標 (到達目標)	媒介変数表示された曲線を平面に描くことができる。積分の意味を理解し基本的な関数の積分ができる。部分積分・置換積分法を適切に使い、積分を求めることができる。図形の面積や体積を積分を使って求めることができる							
教科書 器材等	微分積分、新訂微分積分 問題集(大日本図書) 新版高専の数学2問題集(森北出版)							
評価の基準と 方法	定期試験(70%)、各種課題(15%)、基礎学力試験(15%)							
関連科目	1年の数学、数学A							
授業計画								
	参観	(授業は原則として教員が自由に参加できますが、参観欄に×印がある回は参観できません。)						
第1回		媒介変数表示された関数の微分1						
第2回		媒介変数表示された関数の微分2						
第3回		定積分の定義						
第4回		定積分の性質						
第5回		不定積分の公式						
第6回		微分積分法の基本定理						
第7回		定積分の計算						
第8回		不定積分の置換積分法						
第9回		定積分の置換積分法1						
第10回		定積分の置換積分法2						
第11回		部分積分法1						
第12回		部分積分法2						
第13回		分数関数・無理関数の積分						
第14回		三角関数の積分						
第15回	×	前期末試験						
第16回		図形の面積1						
第17回		図形の面積2						
第18回		曲線の長さ						
第19回		立体の体積1						
第20回		立体の体積2						
第21回		回転面の面積						
第22回		媒介変数表示による図形1						
第23回		媒介変数表示による図形2						
第24回		極座標による図形1						
第25回		極座標による図形2						
第26回		極座標による図形3						
第27回		広義積分1						
第28回		広義積分2						
第29回		演習						
第30回	×	後期末試験						
オフィス アワー	火曜 木曜 の放課後5:00まで							
授業アンケート への対応								
備 考								
更新履歴	20110326 新規							